

大阪市立美術館 コレクション展 コレクター山口謙四郎の眼

会期：2018年9月22日（土）～10月21日（日）

山口謙四郎(1886-1957)は、山口銀行(現・三菱UFJ銀行の一部)の創業者である三代目山口吉郎兵衛の四男として大阪船場で生まれた財界人です。その一方で中国石造彫刻を中心に多くの作品を蒐集し、当時から海外でも知られたコレクターでもありました。大阪市立美術館は没後ご遺族よりその彫刻125点を得たのち、さらに中国の金工・陶磁などを収蔵しました。これらは制作された年代・地域も様々ですが、コレクターの嗜好を反映し、趣のある作品が多いのが特徴です。今年、山口コレクションの収蔵から40年を迎えるのを記念し、工芸を中心とする作品群をご紹介します。



◆石造彫刻

125件からなる世界有数の中国彫刻コレクションです。その制作年代としては中国彫刻の盛期である南北朝時代・北魏および唐時代を中心に、各時代を網羅しています。なかでも数量が最も多いのが北魏の作品で、こうした傾向は山口謙四郎の趣向を反映したものであると考えられます。くわえて本コレクションの特徴は、石材を丸彫したいわゆる単独像が多くを占め、石窟寺院より将来された造像が少ない点、そして当時の帝都や大都市で造られた作品だけでなく、地方色豊かな各地の素朴な造像が数多く含まれている点にあります。また仏像のみならず道教像も複数みられる点も特筆すべき点といえるでしょう。

◆金工

山口コレクションには古代の祭祀具である青銅器、中国金属工芸の粋とも呼ぶべき銅鏡、様々な飾金具、かわいらしい小像などバリエーションに富んだ金属工芸品が58件含まれます。これらは核となる収集方針のもとで形成されたコレクションではなさそうですが、地方色豊かな作品の多いことが注目されます。中国南方域産と見られる青銅器や中国北方域より出土したと思われる帯鉤や飾金具など、いずれも具体的な出土地等は明らかではないながらも現在の考古学的見地からはその産地が推定されるものも多く含み、貴重です。きらびやかで堂々とした都ぶりの作品よりも、中国工芸のメインストリームからやや外れるひなびた美の世界を好んだようです。

◆陶磁

当館で所蔵する山口コレクションのやきものは中国陶磁29件からなり、漢から清時代までの幅広い時代の作品が含まれています。しかし、コレクションの傾向から見ると、網羅的、体系的に蒐集されたわけではなく、好みの作品を気の向くままに集めた結果のようです。なかでも、唐時代の黒釉陶や白釉陶、宋～元時代の磁州窯系諸窯の陶器、明末清初の輸出陶磁などの作品層がやや厚くなっています。その一方で、当時日本で高く評価されていた唐三彩や宋磁、官窯、唐物茶陶などにはあまり目が向けられておらず、かといって人と違う作品をあえて選んだような奇抜さも感じられません。素朴な中にも滋味あふれる作品が気負いなく選ばれているのが特徴といえます。

◆出品リスト

作品名	生産地	時代	
<第1室>			
加彩 女子坐俑		前漢時代	紀元前2～1世紀
黄釉緑彩 水注	長沙窯	唐時代	9世紀
褐釉 双耳壺	磁州窯系	北宋時代	11～12世紀
黒釉青白斑 脚付円壺		唐時代	8～9世紀
褐釉 壺		唐時代	8世紀
加彩 鎮墓獸		後漢～三国時代	3世紀

白地鉄絵 牡丹文如意頭形枕	磁州窯系	元時代	14世紀
白地鉄絵 芦雁図豆形枕	磁州窯系	元時代	14世紀
三彩 魚藻文長方形枕	磁州窯系	金時代	13世紀
三彩 庭園図長方形枕	磁州窯系	金時代	12～13世紀
白地搔落 束蓮文八角形枕	磁州窯	北宋時代	11世紀
白地搔落 唐草文長方形枕	磁州窯系	北宋時代	11世紀
門衛図画像石		後漢時代	1～2世紀
雜伎図画像磚		後漢時代	1～2世紀
動物図画像磚		後漢時代	1～2世紀
石造 塔初層部分		北齊～隋時代	6世紀後半
青銅鍍金銀 仙人		後漢時代	1～2世紀
金銅 如来坐像		「勝光二年」銘	
青銅 饕餮形轄		西周時代	紀元前11～8世紀
青銅 騎獸人物博山炉		前漢時代	紀元前2～1世紀
玉 豚形握		戦国時代	紀元前5～3世紀
青玉 蟬		前漢時代	紀元前2～1世紀
青銅鍍金 虎形鎮		後漢時代	1～2世紀
銅造 如来三尊像板		南北朝時代 北魏 延興四年	474年

〈第2室〉

青銅 並坐人		後漢時代	1～2世紀
青銅 坐人		後漢時代	1～2世紀
青銅 鳥文飾金具		戦国時代	紀元前4～3世紀
青銅 馴鹿形飾金具		戦国時代	紀元前5～3世紀
青銅 対羊文透彫飾金具		三国～南北朝時代	3～5世紀
青銅 虎形鈴付飾金具		戦国時代	紀元前5～3世紀
青銅 獸形飾金具		戦国時代	紀元前5～3世紀
青銅鍍金 象虎氏形金具		南北朝時代	5～6世紀
青銅鍍金 虎形帶鉤		戦国時代	紀元前4～3世紀
青銅鍍金 獅子		南北朝時代	5～6世紀
青銅鍍金 載壺獅子		唐時代	8～9世紀
青銅鍍金 龍形器脚		南北朝時代	5～6世紀
青銅鍍金 獅子		唐時代	8世紀
青銅鍍金 有翼獅子		南北朝時代	5～6世紀
青銅 饕餮文罍		殷（商）時代	紀元前14～11世紀
青銅 卣		西周時代	紀元前11～8世紀
青銅 蟠螭文鼎		戦国時代	紀元前5～3世紀
青銅鍍金 熊形器脚		前漢時代	紀元前2～1世紀
青銅 繩文害・青銅 轄		戦国時代	紀元前5～3世紀
青銅銀錯 渦文害・青銅 轄		戦国時代	紀元前5～3世紀
青銅 人物鳳凰飾龍把香炉		後漢～東晋時代	2～4世紀
青銅 辟邪形水滴		三国時代	3世紀
青銅銀錯 雲氣文鏿		戦国時代	紀元前5～3世紀
石造 供養比丘坐像	河北省北響堂山 石窟南洞将来	南北朝時代 北齊	6世紀中頃
青銅 細文地蟠龍文鏡		戦国～前漢時代	紀元前3～2世紀
青銅 「尚方」方格規矩四神文鏡		後漢時代	1～2世紀
青銅 「位至三公」双鳳文鏡		三国時代	3世紀
青銅 画文帯四神四獸文鏡		三国時代	3世紀
重要美術品 青銅 吳王伍子胥図画像鏡		後漢～三国時代	2～3世紀
青銅 龍虎神人画像鏡		南宋時代	12～13世紀
吳州赤絵 獅子文盤	漳州窯	明時代	17世紀
青花 蘭亭曲水図方瓶	景德鎮窯	清時代	17世紀
青花 婦人図陶板	景德鎮窯	明時代	16世紀
祥瑞 捻鉢	景德鎮窯	明時代	17世紀
青花 蓮鷺文盤	景德鎮窯	清時代	19世紀
豆彩 瑞果文鉢	景德鎮窯	明時代 「大明万曆年製」銘	1573～1620